

臨床研究に関する公開情報

2020年8月～2023年5月（感染症法2類相当期間）

当院 COVID-19 病棟に入院しリハビリテーションを行なった患者さんへ

当院の COVID-19 病棟におけるリハビリテーション実績調査

臨床研究のおしらせ

1. 研究について

目的：当院は第二種感染症指定医療機関として多くの COVID-19 感染患者を受け入れ、必要な患者さんにはリハビリテーションを実施しました。隔離病棟内という特殊な環境ではありましたが、理学療法、作業療法、言語聴覚療法を実施し、自宅や施設退院の準備をすすめることができました。今回、当院 COVID-19 病棟入院患者の隔離病棟で実施したリハの効果や役割を検討したいと考えています。

対象：2020年8月～2023年5月（感染症法2類相当期間）

当院 COVID-19 病棟に入院しリハビリテーションを行なった患者さん

方法：該当する患者さんのカルテを拝見しデータを収集解析します。

研究期間：当院倫理委員会承認より1年間

取り扱う情報：診療記録、リハビリテーション科記録、血液、生理、放射線等
検査結果

個人情報取り扱い：

- ・個人のプライバシー及び個人に関する情報は研究担当者が責任を持って匿名化し、院内で厳重に管理を行ないます。
- ・研究の成果は、学会や医学雑誌などに発表する予定ですが、その際にみなさんの名前や身元が明らかになることはありません。
- ・この研究は当院の臨床研究倫理審査委員会の承認を得ており、みなさんの権利が守られることが確認されています。

2. 有害事象および患者負担

- ・患者さんへの直接的な介入や侵襲はありませんので有害事象は起こりません。
- ・研究へのデータ提供による利益・不利益はありません。
- ・費用負担はありません。報酬が支払われることはありません。

3. 利益相反

開示すべき利益相反はありません。

もし患者さん自身、あるいはご家族の情報を本研究に登録されたくない場合や、この研究計画にご質問がある場合は、随時下記研究担当者までご連絡ください。

研究機関情報

研究機関名：京都市立病院

研究責任者：リハビリテーション科部長 多田 弘史

研究担当者：リハビリテーション科 久保美帆

電話 075-311-5311